



狙われない、侵入されにくい「防犯住宅」をつくろう！
「音」「光」「目」のポイント別に対策を紹介します！

「音」～音で威嚇し、侵入をあきらめさせる

- 防犯砂利を敷く
- 窓や玄関に防犯アラームを設置



「光」～侵入しにくい環境をつくる



- 照明を上手に使って人の気配を演出
- 玄関や勝手口に防犯ライトを設置

「目」～地域全体で侵入者を見張る

- 防犯カメラやテレビ付きインターホン等の活用
- 敷地内の見通しを改善



侵入者のあきらめる理由の多くは
「近所の人に声をかけられたり、ジロジロ見られた」です！
侵入者が下見に来ている可能性があるので、
普段から、あいさつや声かけをして、地域全体で見守りましょう！

万が一、侵入者と対面してしまったらどうする？

帰宅したら知らない侵入者と鉢合わせ！こんな事態にならないのが一番ですが、万が一の時は、優先するのは自分の身を守ること。家の外に逃げる・大声を出して助けを求める・警察を呼ぶようにしましょう。

侵入者に出て行ってもらおうなどとせず、犯人とは直接接触しないようにします。犯人が凶器などをふりかざしてきた時は、近くにあるものを投げつけ、とにかく逃げることに！

万が一の護身術

背後から襲われた時は、相手のスネを蹴って逃げる



手をつかまれた時は、力が入りにくい小指を1本だけつかみ、思い切り引きはがす

